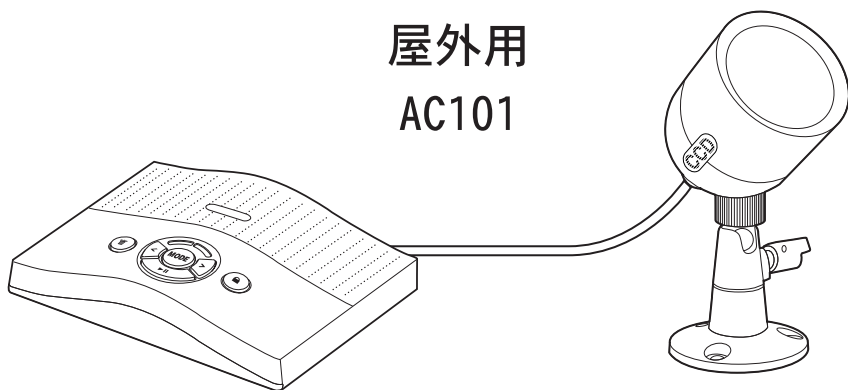


ホームセキュリティシステム  
カメラ監視システム

屋外用  
AC101



取扱説明書

第1版

# はじめに

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく取付け、お使いください。お読みになった後は、保証書と共に保管してください。

特長: ご家庭のテレビを利用し、防犯用監視システムを作ります。

## ● 赤外線カラーカメラ LC24-C1

高感度カラー CCD イメージセンサー。(1/4インチ27万画素)

赤外線LEDにより夜間10m撮影可能。(夜間撮影時白黒)

雨・風に強い屋外用。防水性能 IP68。

## ● ビデオレコーダー C-150

移動体検知機能により撮影画面内で動く物をキャッチしたときのみ録画。(5又は10秒)

再生モードは閲覧しやすく、記録画像の検索も簡単。

内蔵メモリに加え、SDカード(別売り)への記録も可能。

## 目次

### 準備・設置

安全上のご注意	1
システム構成図	3
赤外線カラーカメラLC24-C1の設置	4
ビデオレコーダーC-150の接続方法	5

### 基本操作

監視機能	6
LED説明	7
再生機能	8
メモリ機能	9
SDカード	11
設定	12

# 安全上のご注意

## ●安全のために注意してください

本製品を安全にご使用いただくには正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが重要です。製品をご使用になる前に本誌をよくお読みになり、内容を理解されてから使用してください。また、本誌に書かれていない方法での使用は絶対に避けてください。規定外でご使用になったことにより発生した人身、物損事故などについて弊社は一切の責任を負いかねます。

## ●表示説明



**警告**

取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

取扱いを誤った場合、人が死亡または傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示します。



製品の取扱いにおいて禁止行為を告げる記号です。記号の右に禁止項目さらに具体的な禁止事項が書かれています。



製品の取扱いにおいて注意を告げる記号です。記号の右に注意項目さらに具体的な注意事項が書かれています。

## 警告



**分解禁止**

分解や改造は絶対しないでください。故障の原因になります。



**使用禁止**

本製品は一般家庭を対象とした簡易式監視システムです。人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないでください。



**使用禁止**

万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常な状態になった場合、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源を切り、弊社窓口へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



**使用禁止**

ACアダプタは必ず付属のものを使用してください。指定以外のものを使用すると機器の故障の原因となり、その場合二次破壊を生じる危険があります。



**使用禁止**

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はおやめください。



**水かけ禁止**

付属のカメラは防水仕様ですが、ホース等で直接水をかけないでください。

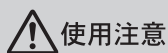


**禁止**

電源コード・プラグ類を傷つけたり、破損したり、加工しないでください。又、重い物をのせたり、加熱したり引っ張ったりすると電源コード・プラグ類が破損し、火災、感電の原因となります。

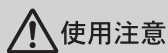
# 安全上のご注意

## ⚠ 注意



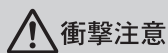
### 使用注意

本製品を使用できるのは日本国内のみです。国外では規格等が異なりますので使用できません。



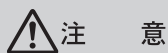
### 使用注意

本製品は安全の補助的役割としてお使いください。使用中に発生した事故、盗難等に関しては一切の責任を負いかねます。



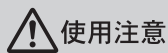
### 衝撃注意

本製品は精密機械です。落下や衝撃は避けてください。



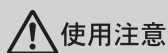
### 注意

電源プラグ・ジャックには異物を入れないでください。



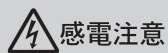
### 使用注意

カメラを直接強い光(太陽や照明等)に向けしないでください。故障の原因になります。



### 使用注意

ビデオレコーダーを湿気や埃の多い所、油煙・湯気の当たるような所で使用しないでください。



### 感電注意

濡れた手で電源プラグ・ジャックの抜き差しはしないでください。

## ●あらかじめご了承ください

- 暗い場所では白黒映像となります。
- 移動体検知機能は犬、猫などの動物や自動車等、全ての移動体に反応することをご了承ください。
- 付属のカメラは屋外用です。屋内使用(蛍光灯の下での使用)の場合ちらつき等が発生するケースがあります。
- 仕様は商品改善のため予告なく変更する場合があります。

## ●お手入れについて

- お手入れの際電源プラグは抜いてから行ってください。
- 本体、コード類および電源プラグのホコリ等は定期的に取り除いてください。
- 本製品をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等で拭かないでください。変質、変色の原因となります。

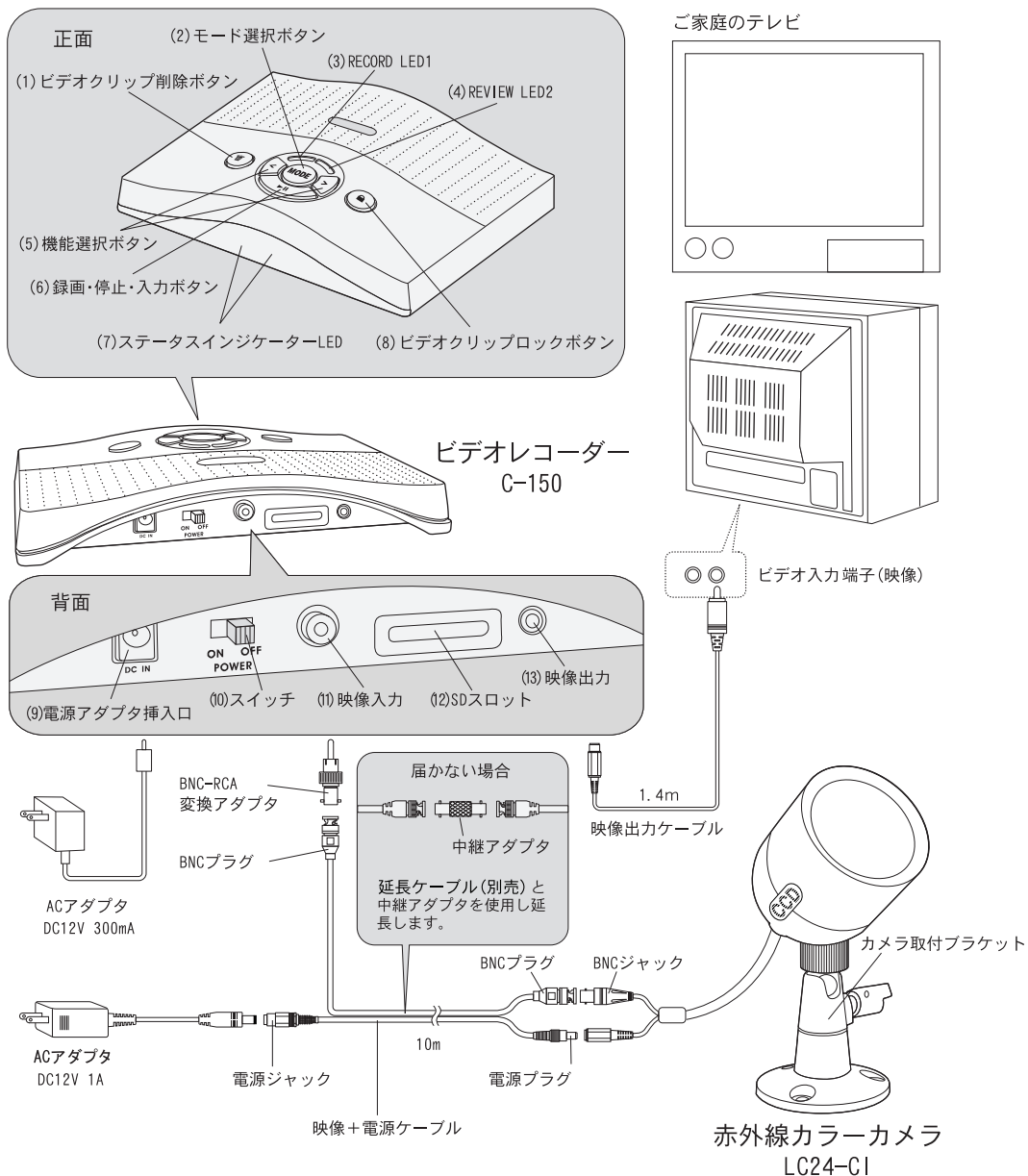
## パッケージ内容

- 赤外線カラーカメラLC24-C1…1台
- カメラ専用ACアダプタ 0/P DC12V・1A…1台
- ビデオレコーダーC-150…1台
- レコーダー専用ACアダプタ 0/P DC12V・300mA…1台
- 映像+電源ケーブル10m…1本
- BNC-RCA 変換アダプタ…1個
- 映像出力ケーブル1.4m…1本
- カメラ取付ビス4×25…3本
- カメラ取付用 P C プラグ…3本
- カメラ取付ブラケット…1台

# システム構成図

## ■ホームセキュリティカメラ監視システム構成図

赤外線カラーカメラLC24-C1・ビデオレコーダーC-150の取付けシステム構成図です。



※本製品はビデオ入力付のテレビに対応しています。

※配線上、映像+電源ケーブルが届かない場合は延長ケーブル(別売)をお買い求めください。

# 赤外線カラーカメラLC24-CIの設置

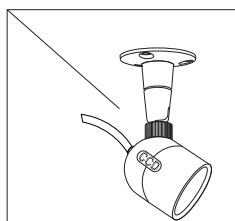
## ■赤外線カラーカメラLC24-CIの設置手順

①警戒する場所と、カメラの取付位置を決めてください。※下記の設置場所の注意点を参照してください。

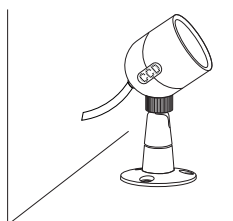
設置場所の注意点

- 監視画像内に移動するモノ(人・車・動物等)が多い場所には設置しないでください。
- 本機のセンサーは移動物に反応する為、移動物があると記録をつづけ、メモリを消費しつづけます。
- 監視時間内に移動物があまり通らない場所、人が入る事を警戒している場所に設置してください。
- 暗い場所では白黒映像となります。
- 付属のカメラは屋外用です。屋内使用(蛍光灯の下での使用)の場合ちらつき等が発生するケースがあります。

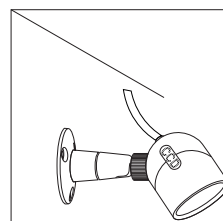
②取付位置に応じ、ブラケットを利用して設置してください。※下図取付け例参照



取付例①

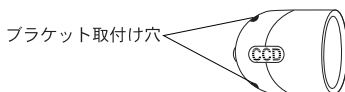


取付例②



取付例③

③赤外線カメラの天地に注意して、取付位置に合うように取付ブラケットを取付けてください。



※マークがCCDと読める向きが正しい位置

※ブラケットをカメラにねじこんだ後、固定ネジで締め付けてください。

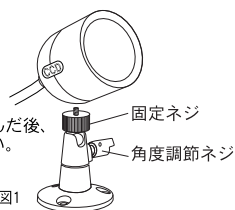
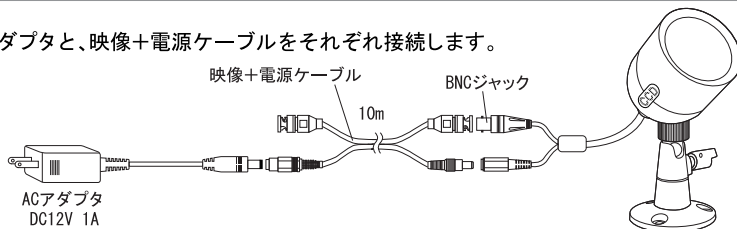


図1

取付時の注意点

- ブラケットの固定はしっかり行ってください。
- 必要に応じ、付属のアンカーを使用してください。(コンクリート・ブロック・タイル用 下穴ドリル径6.4mm。)
- 中空カベの場合は、市販の中空カベ用アンカー(4mmビス用)を使用してください。
- 角度調節は、角度調節ネジで行ってください。ネジをゆるめた状態で角度調節を行い、ネジを締める事で角度が固定されます。※図1参照

④ACアダプタと、映像+電源ケーブルをそれぞれ接続します。



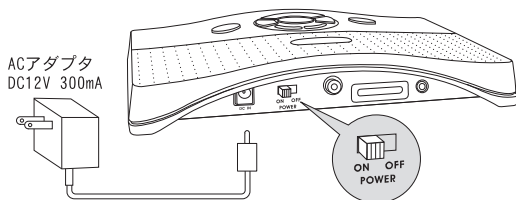
配線のヒント

- 電源はACアダプタの届く位置まで、必要です。コンセントがない場合は延長タップで延長してください。
- コンセント部は目につかない所にかくしてください。
- 映像ケーブルはエアコンダクトや換気口等、既設の穴を利用すると、壁への工事がありません。
- 壁に穴加工を行う場合はΦ15mm程度の穴を開けてください。(使用ドリル径14.5mm)
- カメラのBNCジャック・プラグ、ACアダプタ・ジャック・プラグは防水仕様ではありません。漏電・感電を防ぐために、プラグ類は雨に濡れない様にしてください。

# ビデオレコーダーC-150の接続方法

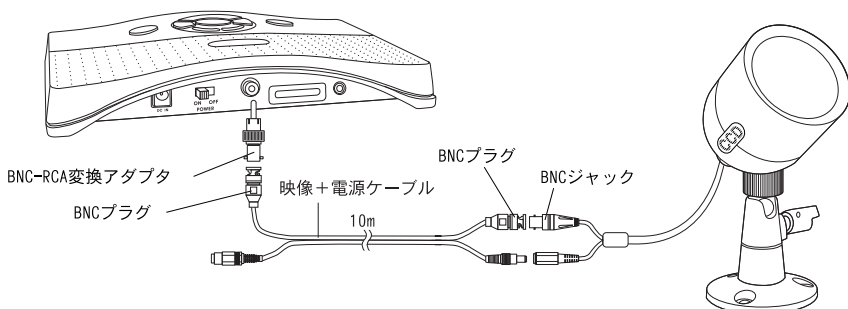
## ■ビデオレコーダーC-150の電源をつなぐ

- ①ビデオレコーダー用ACアダプタをコンセントに差しこみます。
- ②ACアダプタのジャックを、(9)電源アダプタ挿入口に差しこみます。
- ③ビデオレコーダーのスイッチをONにします。



## ■赤外線カラーカメラとつなぐ

- ①赤外線カラーカメラに専用ACアダプタをセットします。
- ②赤外線カラーカメラのBNCジャックに映像+出力ケーブルのBNCプラグを接続します。
- ③映像+電源ケーブルのビデオレコーダー側のBNCプラグにRCA変換アダプタを接続し、ビデオレコーダーの(11)映像入力に差しこみます。

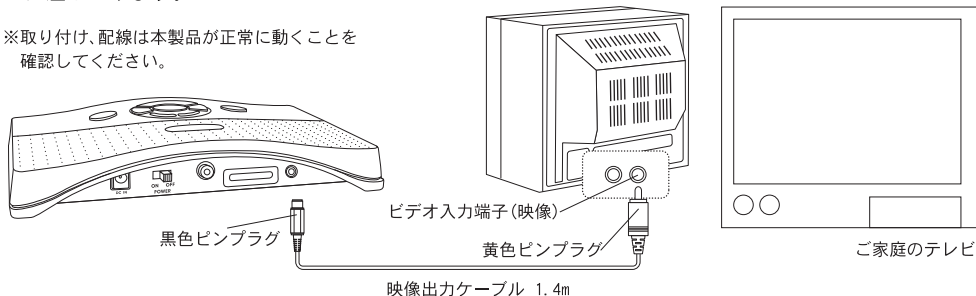


※映像+出力ケーブルが短い場合、延長ケーブルと中継アダプタ(別売)をお買い求めください。

## ■テレビとつなぐ

- ①映像出力ケーブルの黒色側のピンプラグをビデオレコーダーの(13)映像出力に接続します。
- ②映像出力ケーブルの黄色側(ビデオレコーダーと反対側)を、お持ちのTVのビデオ入力端子(映像)に差しこみます。

※取り付け、配線は本製品が正常に動くことを確認してください。



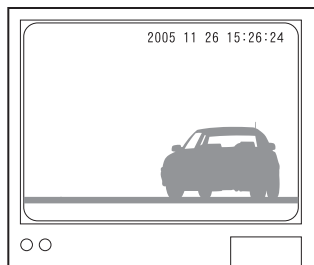
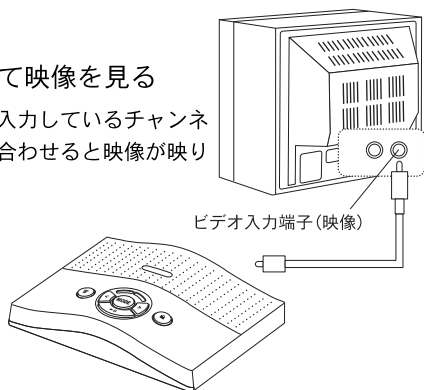
映像出力ケーブル 1.4m

# 監視機能

## ■テレビの設定

テレビの設定をして映像を見る

○ビデオレコーダーを入力しているチャンネルにご家庭のテレビを合わせると映像が映ります。



※モニタ (TV) 画面はカメラで撮影している映像です。

## ■待機モード

リアルタイムの映像を見る

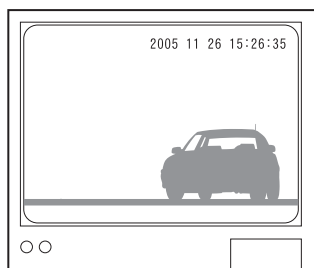
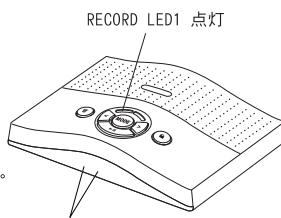
○リアルタイムの映像がテレビ画面に表示されている状態です。

○画面上部には日時が表示されます。

※日時設定の方法は12ページをご参照ください。

※待機時 RECORD LED1/REVIEW LED2 及び

ステータスインジケータは[モード1]の状態です。ステータスインジケータLED オフ (7ページ参照)



## ■録画モード

動体認知で録画開始

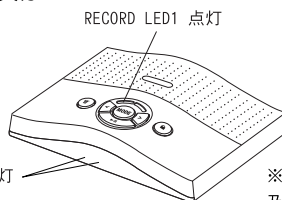
○画面内の動きを検知したとき、センサーがはたらき録画を行います。

○録画している状態でもテレビ画面に映像は表示されます。

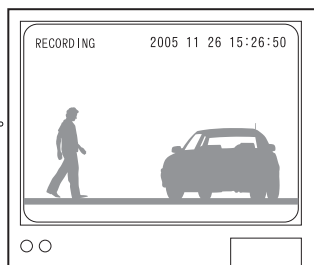
録画中はテレビの画面左上に「RECORDING」と表示が出来ます。

○録画がされたビデオクリップは5秒又は10秒に設定ができます。

※ビデオクリップ録画時間の設定方法は9ページをご参照ください。



ステータスインジケータLED 左(緑) 点灯



※録画時、RECORD LED1/REVIEW LED2 及びステータスインジケータは[モード2]の状態です。(7ページ参照)

○ステータスインジケータLED 左(緑)が点灯しているとき(録画状態)は警戒区域に移動体がある時です。

○テレビをカメラ画像に切り替えてチェックすることをおすすめします。

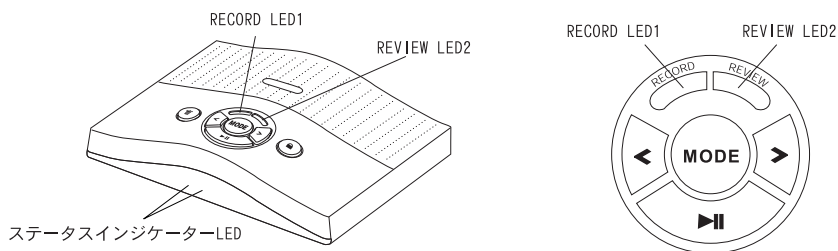
○テレビの電源を切っても、レコーダー及びカメラの電源が入っている間は、警戒・監視・録画を続けます。



# LED説明

## ■LEDの点灯について

○RECORD LED1/REVIEW LED2とステータスインジケータLEDの点灯信号によりビデオレコーダーの状況を示します。



LEDの点灯信号とビデオレコーダー状況説明表

	RECORD LED1      REVIEW LED2	ステータスインジケータ LED (左=緑)   ●   ●   (右=赤)
〔モード1〕 電源ON 待機中 新規録画なし	RECORD LED1 が点灯	● ● 2つ共オフ
〔モード2〕 録画時 録画中、または 新規録画あり	RECORD LED1 が点灯	● 左(緑) が点灯
〔モード3〕 再生時	REVIEW LED2 が点灯	● ● 2つ共オフ
〔モード4〕 メモリーフル	RECORD LED1 が点灯	●  右(赤) が点灯
〔モード5〕 セッティング時	2つ共オフ	● ● 2つ共オフ

防犯のヒント

○ステータスインジケータがモード2(LED左(緑)が点灯)の場合は警戒中に移動体を検知録画しているサインです。すぐにクリップの確認を行ってください。

○2つ共点灯の場合は、新規録画があり、さらにメモリーフルの状態です。

# 再生機能

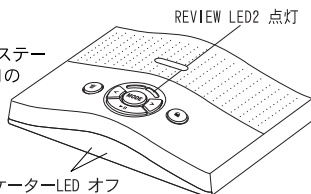
- 待機ボタンからスタート
- **MODE** ボタンを押すと前のメニューに戻ります
- 設定後は待機モードに戻してください

## ■再生モード

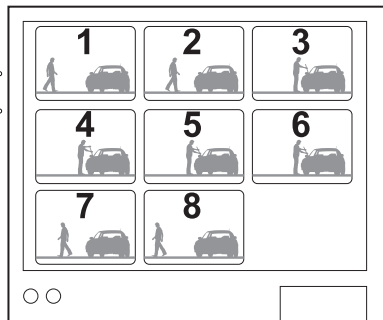
### 録画されたビデオクリップを見る

- ① **MODE** ボタンを押し、再生モードにします。
- ② **◀▶** ボタンを使って、確認したいビデオクリップを選択します。
- ③ 選んだビデオクリップを再生するには、**▶** ボタンを押します。
- ④ ビデオクリップの一時停止するにはもう一度 **▶** ボタンを押します。

※RECORD LED1/REVIEW LED2及びステータスインジケータは[モード3]の状態になっています。  
(7ページ参照)



再生モード画面

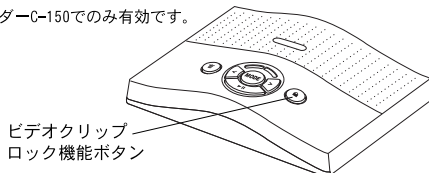


## ■ビデオクリップのロックの仕方

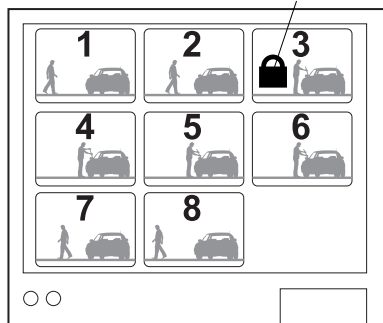
### 保存されたビデオクリップは、過って消去しないように保護できます

- ① 保護したいビデオクリップを **◀▶** ボタンで選択します。
- ② **🔒** ボタンを押すと、そのクリップはロックされます。

※保護されたクリップには **🔒** マークが表示されます。  
※保護は、このレコーダーC-150でのみ有効です。



保護マーク

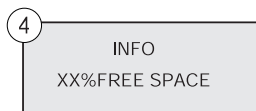
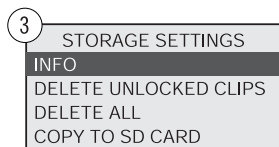
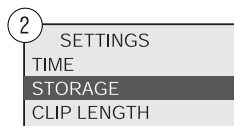


## ■ロック解除の方法

- ① **🔒** ロックされているクリップを **◀▶** ボタンで選択します。
- ② **🔒** ボタンを押し、**🔒** マークが消えるとロック解除です。

## ■メモリスペースのチェック方法



- ① **MODE** ボタンを押し、「SETTINGS」メニューを表示させます。
- ② 「SETTINGS」メニューから **◀▶** ボタンで「STORAGE」を選択し、**▶** ボタンを押します。
- ③ 「STORAGE SETTING」メニューで「INFO」を **◀▶** ボタンで選択し、**▶** ボタンを押します。
- ④ 「INFO」で、メモリスペースの空き容量が表示されます。

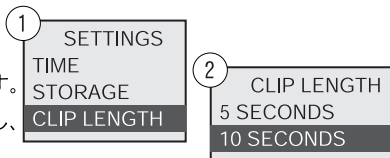





- 待機ボタンからスタート
- **MODE** ボタンを押すと前のメニューに戻ります
- 設定後は待機モードに戻してください

## ■ビデオクリップの録画時間の長さ設定

○初期設定では5秒に設定されています。10秒にも設定できます。



- ① **MODE** ボタンを2回押し、「SETTINGS」メニュー画面を表示させます。
- ② 「SETTINGS」メニューから「CLIP LENGTH」を   ボタンで選択し、**MODE** ボタンを押します。

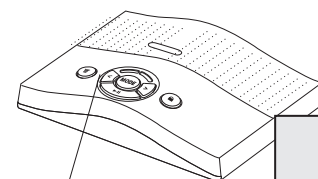


- ③ 「CLIP LENGTH」メニューから 5 SECONDS…5秒 10 SECONDS…10秒   ボタンで選択し、 ボタンを押します。

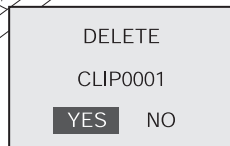
## ■ビデオクリップの消去の仕方


### 必要のないビデオクリップのみを消去する

- ①再生モードから消去したいビデオクリップを   ボタンで選択します。



ビデオクリップ削除ボタン








- ②  ボタンを押すと、消去画面が表示されます。

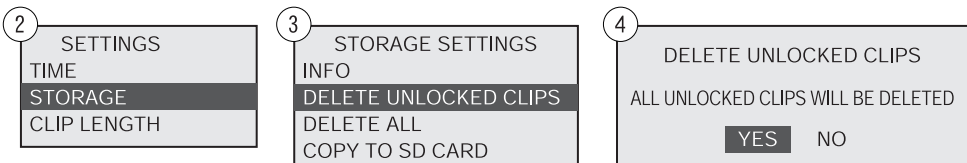
- ③ 消去する はい: YES いいえ: NO   ボタンで選択し、 ボタンを押します。

※保存したクリップは、いつでも消去できます。クリップが不要になったとき、メモリスペースを空けたいときに消去してください。










### ロックしていないクリップを消去する

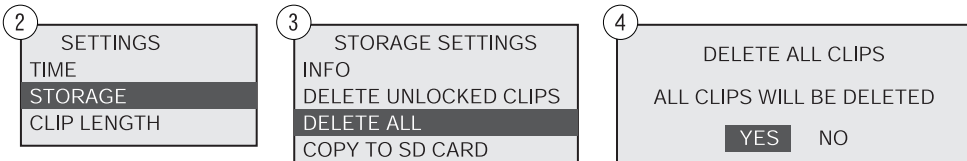
- ① **MODE** ボタンを2回押し、「SETTINGS」メニューを表示させます。
- ② 「SETTINGS」メニューから「STORAGE」を   ボタンで選択し、 ボタンを押します。
- ③ 「STORAGE SETTINGS」メニューより「DELETE UNLOCKED CLIPS」を   ボタンで選択し、 ボタンを押します。

- ④ 消去する はい: YES いいえ: NO   ボタンで選択し、 ボタンを押します。



### 全てのクリップを消去する (ロックしたビデオクリップも消去します)

- ① **MODE** ボタンを押し、「SETTINGS」メニューを表示させます。
- ② 「SETTINGS」メニューから「STORAGE」を   ボタンで選択し、 ボタンを押します。
- ③ 「STORAGE SETTINGS」メニューより「DELETE ALL」を   ボタンで選択し、 ボタンを押します。
- ④ 消去する はい: YES いいえ: NO   ボタンで選択し、 ボタンを押します。

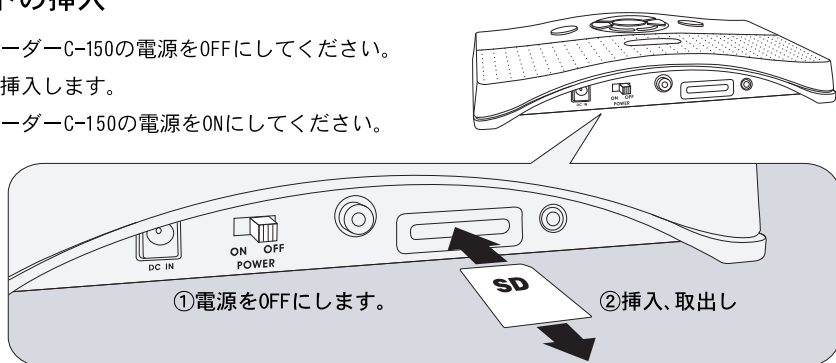


# メモリ機能

- 待機ボタンからスタート
- **MODE** ボタンを押すと前のメニューに戻ります
- 設定後は待機モードに戻してください

## ■SDカードの挿入

- ①ビデオレコーダーC-150の電源をOFFにしてください。
- ②SDカードを挿入します。
- ③ビデオレコーダーC-150の電源をONにしてください。



## ■SDカードの取出し

- ①ビデオレコーダーC-150の電源をOFFにしてください。
- ②SDカードを取出します。
- ③ビデオレコーダーC-150の電源をONにしてください。

※ビデオレコーダーC-150の電源をONのままSDの挿入・取出しを行うと、データが失われます。

## ■SDカードへの記録

SDカードを挿入しSDカードにデータを記録する。

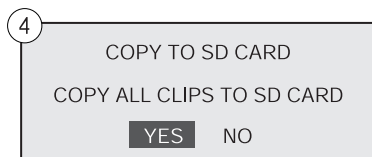
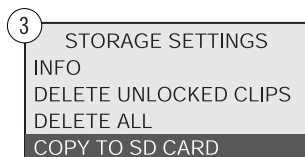
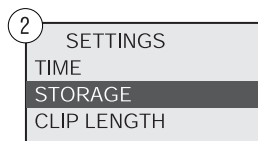
SDカードを挿入すると、レコーダーC-150は自動的にSDカードに記録を行います。

この場合、内蔵メモリは使用されません。

## ■SDカードに内蔵メモリの全てのビデオクリップをコピーする方法

- 注1.)SDカードを挿入したり、取出したりする前に必ずビデオレコーダー本体の電源をOFFにしてください。  
注2.)SDカードが挿入されている時は、本体内蔵メモリに保存されたクリップは再生できません。SDカードにコピーする必要があります。  
注3.)十分なメモリスペースのあるSDカードを使用してください。

- ① **MODE** ボタンを押し、「SETTINGS」メニューを表示させます。
- ②「SETTINGS」メニューで「STORAGE」を **◀▶** ボタンで選択し **▶|** ボタンを押します。
- ③「STRAGE SETTING」メニューで「COPY TO SD CARD」を **◀▶** ボタンで選択し、**▶|** ボタンを押します。
- ④コピーする はい: YES いいえ: NO **◀▶** ボタンで選択し、**▶|** ボタンを押します。



※この部分では、サブメニューが2つあります。SDカードが挿入されていない場合「COPY TO SD CARD」の項目は表示されません。

# SDカード

## ■SDカード

○記録クリップファイルの形式はMPEG4です。

○SDカードに記録した動画はビデオレコーダーC-150を使用してテレビでの再生また、パソコンでの再生・保存が可能です。

※パソコンでの再生は“Quick time6”、“Win Media Player9.0”、“Real Player”等での再生が可能です。

※SDカードへの記録については10ページをご参照ください。

## ■SDカードメモリの目安

○SDカード記録クリップの目安表です。

SDカード記録クリップ表

容量	記録クリップ数(5秒)	記録クリップ数(10秒)
32 MB	約 20	約 10
64 MB	約 70	約 15
128 MB	約 150	約 35
256 MB	約 300	約 70
512 MB	約 650	約 140
1 GB	約 1300	約 280

内蔵メモリ記録クリップ表

容量	記録クリップ数(5秒)	記録クリップ数(10秒)
16 MB	約 20	約 15

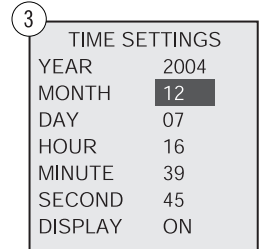
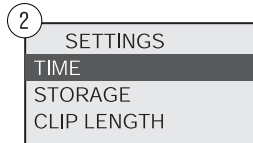
※この記録クリップ表は専用カメラLC24-C1をご使用の場合での目安になります。

※記録クリップ数は記録する画像により大きく異なります。記載の記録数は目安です。ご了承ください。

# 設定

## ■ 日時の設定

- ① **MODE** ボタンを押し、「SETTINGS」メニューを表示させます。
- ② 「SETTINGS」メニューから「TIME」を **◀ ▶** ボタンで選択し、**▶** ボタンを押します。  
次に「TIME SETTINGS」メニューで設定を変更したい項目を **◀ ▶** ボタンで選択します。
- ③ 各項目は、**◀ ▶** ボタンで選択できます。
- ④ **▶** ボタンで決定し、次の項目へうつります。
- ⑤ **MODE** ボタンを押し、「SETTINGS」を選択し、さらに **MODE** ボタンを押すと待機モードへ戻ります。



※③のDISPLAYは必ずONにして下さい。時刻表示が出来ません。  
※YEAR:年 MONTH:月 DAY:日 HOUR:時 MINUTE:分 SECOND:秒

## トラブルシューティング

### 全く反応しない

- ① 赤外線カラーカメラLC24-C1・ビデオレコーダーC-150・テレビが、正しく取付けされているか確認してください。本誌の3～5ページの取付方法を確認してください。
- ② ビデオレコーダーC-150のスイッチがONになっているか確認してください。
- ③ それぞれの機器のアダプタが正しく取付けられているか、電源が入っているか確認してください。
- ④ テレビの電源を確認してください。

### 画像が著しく乱れる

- ① 本製品は屋外用です。蛍光灯の明かりの下で使用している場合に映像が乱れる事があります。
- ② カメラレンズに直接、太陽光が当たっていると映像が乱れます。カメラの向きを変えてください。
- ③ 接続手順を誤ると映像が乱れる場合があります。ビデオレコーダーC-150の電源スイッチを切り、ビデオレコーダーC-150に接続しているプラグを全て外して本誌の3～5ページの取付方法に従い、はじめから接続を行ってください。
- ③ ビデオレコーダーC-150のスイッチがONになっているか確認してください。
- ④ 赤外線カラーカメラLC24-C1のアダプタが正しく取付けられているか確認してください。
- ⑤ ビデオレコーダーC-150の背面のプラグ類がしっかり取付けられているか確認してください。
- ⑥ 各アダプタ・プラグ・ジャック等の接続部がしっかりと取り付けられているか確認してください。

### 夜間の撮影が出来ない・暗くなくてもカメラの赤外線LEDが光っていない

- ① 赤外線カラーカメラLC24-C1の赤外線LEDが切れています。(標準使用時間6000時間)
- ② 部品交換が可能です(有償)。弊社窓口へご連絡ください。

お客様窓口・・・(06) 6723 - 3003

製 品 仕 様

名 称	赤外線カラーカメラLC24-C1 屋外用
耐 久 構 造	耐水型IP68
電 源 電 圧	DC12V
消 費 電 流	90mA(+/-10%)、赤外線 180mA
撮 像 素 子	1/4インチカラーCCD
有 効 画 素 数	約27万画素 (542H × 492V)
感 度	0.3 lux(F1.2)、0 lux(赤外線照射時:10m)
レ ン ズ	4.3mm F1.8固定
赤 外 線 L E D	12本 840nm LED、6000hrs
赤外線到達距離	10m
使 用 温 度	-20℃~50℃
外 寸	Φ49mm × 82(L)mm
重 量	215 g

名 称	ビデオレコーダー C-150
耐 久 構 造	非防水型
電 源 電 圧	DC12V
消 費 電 流	300mA
ビ デ オ 入 力	標準ビデオ方式
ビ デ オ 出 力	標準ビデオ方式
移 動 体 検 知	調節センサーを携えた内蔵のビデオ認知機能
内 蔵 メ モ リ	16MB NAND方式フラッシュ
拡 張 ス ロ ッ ト	SD

同梱されているユーザー登録を行ってください。  
保証期間を過ぎた場合の修理や、トラブルの際に最適な情報をお知らせします。

# 保証書

この製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様のお買い上げの日から1年間の保証期間中に、取扱説明書の使用方法および注意書きに基づいた正常なご使用状態で万一故障した場合には下記の保証規定により無料で修理いたします。必ず本保証書を添付の上、お買い求めの販売店、弊社窓口へ修理をご依頼ください。

なお、ご使用中に生じる磨耗やキズなど外観上の変化については保証外とします。

★欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

●商品名	AEGIS ホームセキュリティシステム カメラ監視システム AC101		
●保証期間	お買い上げ日から1年間		
★お買い上げ年月日	年	月	日
★お客様	★ご住所	〒	TEL ( ) -
	★お名前		
★販売店	★店名住所	〒	TEL ( ) -

## ●保証規定

1. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。

- 取扱説明書に記載された使用方法および注意事項に反する取り扱いによって破損・故障が生じた場合。また破損・故障の原因が本製品の機器以外にある場合。
- 使用上の誤り、改造、調整、分解、修理等をされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 火災・地震・風水害・落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧等による故障・損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送・移動・使用時の落下、ショック、水かぶり、高温多湿の場所への放置などの保管上の不注意からなる故障・損傷の場合。
- 保証書の提示がない場合。
- 保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

## ●保証・アフターサービスについて

- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。
- 保証書(本書に印刷されています)は、必ず各事項の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくご確認の後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときはまず、取扱説明書に記載のあるトラブルシューティングを確認いただき、また配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常のある場合は修理依頼をしてください。
- 保証期間が過ぎているとき: お買い求めの販売店、弊社窓口へご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- あらかじめご承知いただきたいこと: 修理に代わって同等品と交換させていただく場合があります。また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご了承ください。

お客様窓口・・・(06) 6723 - 3003

**ai ai**  
株式会社アイアイ

〒577-0814 東大阪市南上小阪10-32  
TEL (06) 6723-5676 FAX (06) 6723-3003  
ホームページ <http://www.ai ai-e.com>

2006. 01. 01